人のうごき

(平成28年1月末) 人口 88,502(-116)

世帯 46,865(-49)

()は前月比

国民健康保険料 10期 後期高齢者医療保険料 10期 介護保険料 10期 3月31日までに納めましょう

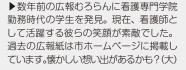
人前に

なっ

後輩が

※今月でこのコーナー

編集後記



- ▶昨年9月号に掲載した港まつりの組み 写真が、広報コンクールに入選。これも 取材に協力いただいた皆さんのおかげで す。今年の港まつりは、記念すべき70回 目。ふさわしい紙面を作らねば! (さく)
- ▶閉校式典の取材で懐かしの母校に約 12年ぶりに行きました。4月からは、校 名を新たに「蘭北小学校」としての再ス - ト。中も外もピカピカの校舎で学ぶ 子どもたちが少しうらやましいなぁ。(井)
- ▶港の文学館の「ことばと日本の心」展 の後期展示が3月末で終了。世界最古の 長編小説『源氏物語』や市内で活動して いる俳人の作品に触れて、日本語の持つ 母音の響きと美しさを感じてみては。(ゴ)
- ▶東日本大震災から5年、復興にはまだ 時間を要する。北海道新幹線開業やフェ リー航路開設など、東北と室蘭は近くなる。 足を運んでみてはどうだろう。旅行に行 くだけでも復興の一助になるはず。(t)

2016年3月1日 No.1020

■今月の表紙

総合福祉センターの講座 "陶芸教室"。 参加者が思い思いに作品を制作する中、 参加1年目の女性は、孫が使えるような 器を作りたいとろくろを回しながら、慎 重に成形していました。皆さんオンリー ワンの素敵な作品を作ってくださいね。

■発行・編集

北海道室蘭市総務部広報課

- 051-8511 室蘭市幸町1-2
- ☎ 0143-25-2193
- **M** 0143-25-2835
- Shimintaiwa@city.muroran.lg.jp http://www.city.muroran.lg.jp/
- http://twitter.com/muroran city
- で意見・で感想をお寄せください。



が最も優先 大部分は 陥品を出さな 務断さ が、 ることに。 められるとい 人の手による溶接が必要だ。 3 れた 建物ではなく橋の建造 **ごさん。高校では建築を学んだ** 社してすぐに溶接工になっ つ一つの は機械での 一つの部分が巨大なために鋼板を組み立てる溶接業 先される。 利便 星野さんの業務 ように1千 性、 の溶接だが、 も細 安全性 そのため、 て、 ば、 \bar{o}

一大なため、 注意が 、確保 、。 網 橋 部 星 平 野 てが つ白平た鳥

人生を重ねて、将来を見据える若歩んでいく。ものづくりと自身のれから造られる橋は自分とともにわった。その頃は幼かったが、こ が大好きな職人に成長さいで先輩たちから学ぶことが できたときに指 人に教えることは、 さん。 、ます」 いづくり 大橋 年に と爽 は、 喊人に成長させてくれから学ぶことが、仕事 開 やかな笑顔 通 同 した 社 自分が学ぶこ ること ₹ 市 とが、 建め 職 造 行も技 で話す 場環境 シ が ?目標 関

株式会社 楢崎製作所

「事が自分を成長させてくれる

登別市出身。21歳。市内の高校を 卒業後、橋梁、環境機械など鋼構造 物製造の同社に入社。溶接工として、 橋梁建造業務に携わる。

66

昭和50年に開業。今年1月に新築 移転したばかりの院内には、キッズ スペースや、トイレにおむつ交換台 と赤ちゃん用のイスを設置している。

また、女性職員の半数が子育て世 代なので、子どもの行事や急病のと きに家庭を優先できるよう、職場環 境に配慮している。

住所 輪西町2-8-2 ☎ 45-6106



手もみ工房えいる

• 雅古

(ランジェリー・小物販売) (1月31日現在)

子育て応援団への登録を随時募集して います。子育てを応援する取り組みを継 続して実施できる、市民や団体・企業な どからの連絡をお待ちしています。

《詳細》子育て支援室 ☎50-5101



子育て応援団に登録した 団体などを紹介します。

幅広い世代に来てもらいたい

まるでレストランか雑貨店と見紛う 福田歯科は、「設計を任せる」という 高校時代の友人との約束が実現した地 元愛を感じる建物です。バリアフリー を意識した内装で、子育て世代のため の設備を用意しています。「私も小さ な子を持つ親で、ここを建てるとき、 妻のアドバイスで子どもにも優しい施 設にしました。」と福田院長。

子育て応援団に登録したのは、子育 て支援サークル「ワニワニクラブの仲 間達の会」のスタッフが通院していた 縁で、制度を知ったからです。患者の 多くは高齢者ですが、最近は子ども連 れの人も増えてきました。これからも、 幅広い世代に来院してもらえる地域に 根差した診療所を目指します。